



としょかん 図書館だより



瑞穂台小学校令和7年6月号

梅雨の季節になりました。

6月(水無月)になりました。6月1日は衣替えです。季節が夏に変わる頃。蒸し暑い日が続きますが、体調をくずさないよう気をつけてお過ごしください。梅雨に入ると外で遊べない日も多くなります。室内で静かに読書をしてみませんか？



6月の花❀紫陽花
はなことは
花言葉
うつぎ
移り気



ほん 書のおすすめの本

ことば絵本『明日のカルタ』 倉本美津留/作 日本図書センター

あとがきに、読み終わったあとも、カルタのことばがキミにとって何かに気づくヒントになったらうれしいな。とあります。私もそう思います。絵も面白いです。15/ク(6年国語の教科書に掲載の本)

『やさしいライオン』 作・絵 やなせたかし フレーベル館 絵本/やみなしごライオンブルブルをおかあさんがわりにそだてたのは… NHK朝ドラ「あんぱん」のモデルやなせたかしさんの絵本です。

かんさつ
ホタルの観察に

科学のアルバム

『ホタル光のひみつ』

栗林慧/著 あかね書房

(6年生必読書) 48/ク



季節のおすすめの1冊

『14ひきのせんたく』 絵本/イ

いわむらかずお/作 童心社

はれたひににおせんたくしよう。

(1年生必読書)



せんせい 先生のおすすめの本

こすぎ ひびきせんせい
小杉 響先生

『あの花が咲く丘で、
君とまた出会えたら。』

野いちごジュニア文庫 913/シ
汐見夏衛/著 スタート出版株式会社

初めは、映画を観て好きになりました。

ただのラブストーリーではなく、今、命のある日本人が知っていなければならない「特攻隊」という存在。色々深く考えさせられました。

興味のある人はぜひ読んでみてください。



こばやし あみり
小林 亜美莉先生

『星の王子さま』 サン=テグジュペリ/作・絵
青い鳥文庫 953/テ 講談社

小さな星から地球にやってきた王子さまが、いろいろな星を旅して、いろんな大人たちに出会います。

旅の中で「大切なものは目に見えない」ということに気づいていきます。

やさしい日本語訳の絵本や文庫もあります。ぜひ読んでみてください。



うつのみや みんわ
宇都宮の民話



うつのみやがく
宇都宮学



『亀井の水』(花房 町)

壇の浦の戦いの後、源 義 経 は兄の頼朝に追われて、
武蔵坊弁慶とわずかな家来とともに奥 州 平 泉におち
のびた。その後、静 御前も義経を慕い旅立った。
ところが、長旅の疲れで宇都宮大明神(二荒山神社)
を目の前にして動けなくなった。静 御前はのどがひど
くかわいたので、お供に水がほしいと頼んだ。お供の亀井六郎は、
槍を地面に深く突きさすと、きれいな水があふれ出たというお話。
以後、宇都宮の七水の一つ「亀井の水」とよばれるようになった。
(38/ト かまどの会「うつのみやの民話」参考)

読めば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA



おしらせ

校内人権週間 (5/26~6/13)

人権に関する本を、図書室の廊下に
展示してあります。借りることもでき
ます。



5/22(木)朝の読み聞かせが始まりました。

朝の15分間
しっかり聞くこと
ができました。



読み聞かせボランティアのみなさん



今年度の読み聞かせは、全部で8回全学年月替えで行います。
1回目は6年生・3年生・2年生でした。
読み聞かせボランティアの皆さんいつもありがとうございます。



読み聞かせボランティアさんを募集しています。



児童からのメッセージ

